

協 育

自信と誇りを培う教育の推進

東根市立第三中学校

学校だより

令和7年度 第10号

(令和8年1月20日)

A I元年 = 人工知能とともに =人間に必要な力のヒントは？

～令和8年 あけましておめでとうございます～

校長 竹内 育

「丙午(ひのえ・うま)の年」が始まりました。全校生徒ともに、穏やかに新年を迎えることができましたことに感謝申し上げます。丙午の年は、「情熱や勢いが高まり、大きな飛躍のチャンスとなる年。新しいことや諦めかけていたことに挑戦すると良い結果に繋がる年」だそうです。全校生徒とともに、何事にも「挑戦」する気持ちで取り組む一年としていきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。 〇〇〇〇先生制作点描の馬

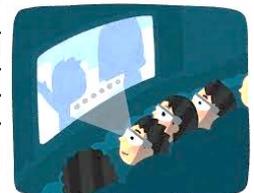


この年頭に、新しいGIGA 端末が届きました。市からはネクストGIGA 構想のもと、大変性能の良い端末を準備していただいております。日々の授業や家庭での学習等に有効に活用していきます。

さて、私事です。遅ればせながら2025年はA I元年となりました。自分のI T環境の中で身近に使える生成A Iが増え、検索やちょっとしたまとめには使用していましたが、本格的に自分の業務で使用したのは、この夏が初めてでした。それは、7月に山形市で行われた中学校校長会の東北大会の分科会記録の担当となった際、A Iを生かし業務の時間が短縮できるのではと考えたことがスタートでした。業務では複数のA Iを活用し、一時間半程度の内容の文字起こしと、その推敲、そして内容の要約を行いました。A Iはものの数秒で、指示を遂行しました。特に優れていたのは要約の機能で、発表者の説明の構造を理解し柱立てをして、見やすい表までも自動で作成をし、まとめを作成していました。一方で実際のやりとりを自分の耳で聞いていた印象と、A Iのまとめた文脈が異なると感じる部分もあり、そこは手直しをしました。また、記録紙の体裁と合わせて書式を調整することも必要であり、これも自分で行いましたが、意外と時間がかかってしまいました。しかし、骨子はA Iが作成したものであり、数時間で納得のいくものが完成できました。たぶんーから自分で手入力してまとめるよりもかなりの時間短縮になったと感じています。



A Iの有効性を強く感じた年の末に、映画「アバター」シリーズの監督のジェームス・キャメロン氏のインタビュー記事を目にしました。アバターといえば、CGを大胆に活用して、素晴らしい映像世界を見せてくれる作品です。その監督が、自分はA Iを利用する気がないと話していたのです。作品がコンピューターとの親和性が高いと思っていた私は、びっくりして記事を読み進めました。そこで監督が伝えていたことは明解なものでした。監督は、自分の映画では観客にこれまで誰も見たことがない世界を見せたいので、A Iは使えないという趣旨のことを話していました。なるほど、生成A Iは、これまで人類が生み出してきた膨大なソースから、使用者が指示した内容に合わせて回答を作成することができます。しかし、それはあくまでも既存のソースがあり、それを活用して回答を作成しているわけで、全く誰も見たことがない世界は作り出すことができないわけです。思い返せば、アバターでは、全く見たことがない場面を私たちに提示していました。衝撃を受けたシーンは、制作者がその頭脳でまさに創造したものなのです。監督は、A Iには「0→1」を生み出すことができないということを伝えていました。そして、そこに人間でなければできない「想像と創造」があるという内容でした。



A Iの進歩に戸惑いも感じていた私ですが、監督の言葉は「人間」にしかできないことを伝えてくれていました。私はモヤモヤが少し晴れたような気持ちになりました。そして、予測できない未来を切り開いていく中学生の教育に携わることができることに、新しいパワーをもらいました。GIGA 端末の性能もアップします(東根市は学習環境をより良いも

のに高めてくれています)。A Iはもちろんうまく利用しながら、人間の「自信と誇り」を
 培い高めることを胸に刻み、駿馬の如く強くしなやかに前進する1年としたいですね。

二期終業式より(12/23) ~二期の頑張り・振り返り~

1年生代表 ○○ ○○

二期に頑張ったことは三つあります。一つ目は文化祭です。総合の発表では、聴く人に伝わるように工夫しました。保育士について調べたことをわかりやすく伝えるために、スライドに色をつけたり、イラストをのせたりと、工夫できました。魅力を伝えることができました。学年合唱は、声をそろえて歌えるか初めは不安でした。仲間とパート練習など繰り返し練習し、しっかりと歌えるようになりました。本番は全員できれいに歌うことができました。大変なこともあったけれど、皆で協力して合唱を創り上げることができました。二つ目は作戦係として活動した体育祭です。「しこたん参勤交代リレー」では、ダンボールを倒さないように運ぶにはどうすればよいか考えました。練習では負けることもあったけれど、本番では勝つことができました。他の競技もチームで協力して取り組むことができました。全力でやり遂げ楽しい体育祭になりました。三つ目は部活動です。試合でうまくできなかったことや、苦手なサブなど、先輩からアドバイスをもらい、あきらめずに練習しました。「一本目のボールをしっかりと上げる」ことを目標にこれからも頑張ります。二期は皆で協力して仲をさらに深めることができました。三期は学習を振り返り、次の学年に向けて準備を進める学期にしていきたいと思います。



2年生代表 ○○ ○○

二期に頑張ったことは二つあります。一つ目は文化祭です。特に学年の合唱に力を入れました。合唱曲の「栄光の架橋」は、アルトパートが難しいと感じました。この難しい曲をみんなでステキな曲に仕上げたいと思いながら練習しました。特に意識したことは他のパートにつられないで自信を持って歌うことです。文化祭の当日は、どのパートも自信を持って歌うことができました。キレイなハーモニーとなり、今までで一番ステキな合唱になりました。歌った後は、達成感を強く感じました。二つ目はサッカーです。私はクラブチームで活動していてキャプテンを務めています。キャプテンの経験がなく、最初はとても不安でした。できることをコツコツやろうと決心し、チームの士気を上げるために常に声を出すことを心がけて練習しました。県大会には自信を持って臨み、準優勝することができました。一・二年生だけの私たちは、三年生主体のチームばかりの中で大健闘です。県大会では自分の課題はもちろん、キャプテンとしての課題やチームの課題も見えてきました。これらの課題を日々の練習で直していきたいと思います。三期は、今まで以上に勉強に力を入れ、サッカーとの両立を目指します。すべての基礎となる生活リズムを整えて、もっともっと成長したいです。



3年生代表 ○○ ○○

二期意識して取り組んだことは、目標を持ち行動することです。二期は、何をやるにも目的や目標をはっきりさせることで自分の行動や考え方が大きく変わったと感じています。特に心に残っていることが三つあります。一つ目はテスト勉強です。目標とする得点を持つことすべきことが明確になり、やる気も高まり、意欲的に取り組むことができました。結果、目標を達成できました。二つ目は「子どもと聞きたい被爆体験」という講話に参加したことです。ただ話を聞くだけで終わらせるのではなく、探究学習につなげることを目標にしました。疑問を持ちながら聞くことや、何ができるのかを考えることを意識しました。講話で特に印象に残った言葉は「戦争をなくすためには世界中に友達を作ることが大切」というものでした。被爆者の方は、世界の人と友達になれば戦争しようとは思わなくなるため、世界中に友達を作ることが大切だと話されていました。この言葉を聞き「確かに」と感じました。戦争をなくすために一人ひとりができることは特別なことではなく、人と人とのつながりを大切にすることなのだと思います。前から戦争について調べてはいましたが、この言葉を通して戦争の問題がより身近なものとして心に残りました。三つ目は文化祭の探究学習です。私は三中生の戦争への関心を高めることを目標に探究を行いました。全校生にアンケートを実施し、終戦の日や、戦争への関心について調べました。その結果、終戦日の年月日を正しく答えられた人は半分にも満たないことが分かりました。この結果から戦争への関心が下がっているのではないかと感じました。そこで、目標達成のために被爆者講話で感じたことを生かし、語り部の話を聞きに行くことや、戦争の映画を見ることなどの呼びかけを行いました。二つの経験を通して、目標を持って行動することで、学びの深さや自分の考え方が変わることを実感しました。私には志望校合格という大きな目標があります。その目標を達成するために、これからもコツコツ努力することを意識し、受験勉強に取り組んでいきます。



~2月の主な行事日程~

※3月14日(土)に令和7年度卒業証書授与式を挙行いたします。よろしくお願いたします。

日(曜)	主な予定	日(曜)	主な予定
3(火)	公立高前期B日程検査	13(金)	学校施設利用団体打ち合わせ
5(木)	けやき交流会	18(水)	PTA常任評議委員会
6(金)	避難訓練(地震)	19(木)	学校運営協議会
9(月)・10(火)	テスト前学習会	23(月)	天皇誕生日(祝日)
11(水)	建国記念の日(祝日)	25(水)	職員会議
12(木)	3学期期末テスト	26(木)	市PTA連合会評議委員会